

石狩市民図書館

石狩市民図書館は、平成4（1992）年に市制記念事業として図書館事業計画の作業が開始され、平成10（1998）年に建築が着工し、平成12（2000）年6月にオープンしました。「図書館のなかに街を作る」というコンセプトで設計され、「石狩市民図書館」と命名されました。

石狩市民図書館の特徴

- ・磁気タグを使用した自動貸出カウンターを設置。車椅子用と子ども用の、低いカウンターもあります。
- ・図書は1人1回に何冊でも借りることができます。
- ・本館には調べ物、相談コーナーがあり、職員が対応してくれます。
- ・閲覧室に8台ある利用者端末装置（OPAC）では、本の検索や予約申し込み、貸出延長申し込み等ができ、インターネットでも検索・予約申し込みができます。
- ・書架が低くて書架間の通路が広くされるなど、車椅子の方も使いやすいよう工夫されています。
- ・蔵書の中には、北海道教育大学教授・榎本守恵氏えの もと もり えからの寄贈書約1万点と、石狩とゆかりが深い村山家関係文書などの郷土資料、道内の市町村史が多数あります。
- ・本郷新氏ほんごうしん製作のブロンズ像「鳥の碑」が入口に、大島龍氏の版画「光、風、水の大地」がエントランスに、佐々木けいし氏製作の彫刻「時計塔」が図書館横にあります。
- ・「照明普及賞」優秀施設賞、「北海道福祉のまちづくりコンクール」優秀賞、バリアフリーデザイン賞、日本図書館協会建築賞、公共建築賞優秀賞と、多くの賞を受賞しています。



（三島照子）

□	分館	□	花川北分館・花川南分館・八幡分館・厚田分館・浜益分館
□	本館所在地	□	石狩市花川北7条1丁目26番地
□	敷地面積	□	9,009.43m ²
□	延床面積	□	3,826.24m ²
□	職員数	□	正職員6名 非常勤職員20名
□	1階	□	一般開架・児童開架・グループ室・朗読サービス室・おはなし室・ □ エントランスホール・喫茶スペース・視聴覚ホール・研修室
□	2階	□	地域資料コーナー・大型地図コーナー・開架書庫
□	図書館関係団体	□	7団体
□	蔵書点数	□	239,326冊（平成18年12月1日現在）
□	入館者数	□	年間304,084人 1日平均1,093.8人（平成17年度）
□	登録者数	□	36,598人（平成18（2006）年3月31日現在）

（1）石狩市民図書館編（2006）石狩市の図書館2006. 石狩市民図書館.